

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15109006	C型肝炎に対する樹状細胞の機能制御による細胞免疫療法の開発	林 紀夫（大阪大学・大学院医学系研究科・教授）	A
<p>C型肝炎における樹状（DC）細胞の病態形成における免疫応答システムの変調とそのメカニズムを細胞免疫能の観点から分子機序を解明した。治療抵抗性のC型肝炎の新しい治療戦略を開発する上で大きな進歩である。また、肝臓に対してもDC細胞機能の賦活化について基礎的研究もなされ、その研究成果は高く評価できる。今後は、臨床応用についてさらに検討されることが望ましい。</p>			